

けいはんな学研都市 「大学・研究機関」共創事業計画

2022. 11. 17

(公益財団法人) 関西文化学術研究都市推進機構
(株式会社)けいはんな



課題と目標

- けいはんな学研都市は、建設着手から30年を経過し、**150を超える大学・研究機関、企業等が立地**し、産業を創出する知と人材の集積拠点として高いポテンシャルを有しているものの、**発信力の強化が課題**となっている。
- 日々新しい研究・開発に取り組んでいる大学・研究機関のご協力のもと、新たな技術や新産業の創出につながる**最先端シーズの「見える化」**を図り、**産学官連携・産業の創造**と、**国民的理解・関心の醸成**につなげる。
- 同時に、けいはんな学研都市が**目指すべき未来社会を共に創る**ことにより、**サイエンスシティの新たな関係を構築・強化**するとともに、各大学・研究機関の発展につなげる。



3つの取組

共創会議の開催

生の声の発信

シーズの見える化

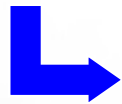
共創会議
の開催

- けいはんな学研都市及びその周辺に立地する**大学・研究機関**が一堂に会し、**共創プロジェクトの実施**について議論する。



生の声の
発信

- けいはんな学研都市に立地する**大学・研究機関**の**トップにインタビュー**を行い、研究や技術革新にかける**生の声を発信**する。



シーズの
見える化

- **最先端のシーズ**（研究成果や技術、ノウハウ）を**見える化し、発信**する。



共創会議の開催

- 都市やその周辺に立地する大学・研究機関が、共創して知的・人的資源を社会の発展に活かすことを目的としたけいはんな学研都市「大学・研究機関」共創会議を開催する。

- 【出席】 学長、キャンパス長、研究所長など
- 【月日】 2022年12月／2023年春頃
- 【議事】 座長選出
趣旨説明
事業計画（案）
意見交換
- 【会場】 けいはんなプラザ会議室（オンライン併用）



生の声の発信

- けいはんなに立地する企業・施設の代表者や研究者、担当者にインタビューを行い、生の声を集めて発信する「**けいはんなVoice**」。大学・研究機関の学長やキャンパス長、研究所長等に依頼する。

けいはんな学研都市のビジネスマッチングサイト

KEIHANNA LINK

けいはんなLinkは、けいはんな学研都市に立地する企業や研究機関同士が
つながり、効率的な商談や情報交換ができるオンラインプラットフォームです。

<https://keihanna-link.jp/>



2021年
4月28日
スタート



けいはんなVoice

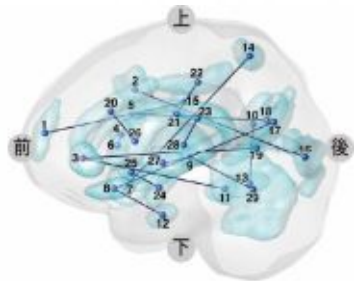
企業・施設の代表者や研究者、担当者にインタビューを行い、製品や研究、提供サービスに対する生の声を集めました。

シーズの見える化

- 学研都市、その周辺には、理系学部を有する大学が多数集積
- 国等研究機関との共創により、けいはんなのシーズを情報発信



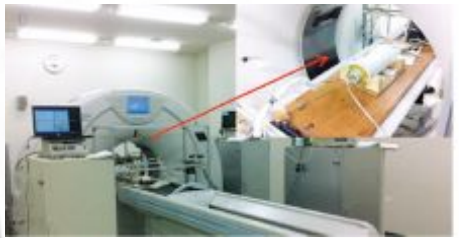
研究者が見える！



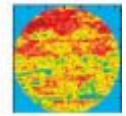
研究内容が見える！



最新事情が見える！



研究現場が見える！



課題解決が見える！



夢が見える！

📊 テーマ毎に未来社会像を共に創る

- テーマ毎に、けいはんな学研都市の最先端研究を動画、冊子、Web、メルマガ等で発信
- 2030年

● 2050年

けいはんな学研都市が
目指す「未来社会像」

● 2025年

SDGs「2030年までに
達成すべき17の目標」

大阪・関西万博
「いのち輝く未来社会のデザイン」



テーマ例／
情報通信、ロボット
フードテック
環境・エネルギー
再生医療、実証実験
グローバル連携 等々

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



お問い合わせ先

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
参与（大学共創連携担当）田中 照彦
〒619-0237
京都府相楽郡精華町光台1丁目7 けいはんなプラザ
電話 0774-98-2277
e-mail: t-tanaka@kri.or.jp

株式会社 けいはんな
常務取締役（営業部・管理部担当）熊谷 隆
〒619-0237
京都府相楽郡精華町光台1丁目7 けいはんなプラザ
電話 0774-95-5117
e-mail kumagai.takashi@keihanna-plaza.co.jp